

平成 22 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 HOYA 株式会社
代表者名 代表執行役 鈴木 洋
(コード番号 7741 東証第一部)
問合せ先 HOYA グループ IR・広報担当
マネージャー 伊藤直司
電話：IR・広報担当 03-3232-0062

ハードディスク用ガラスメディア製造事業および関連資産の譲渡に関するお知らせ

当社は、当社および当社 100%子会社である HOYA Magnetics Singapore, Pte. Ltd.(以下、HOMS)で展開しているハードディスク用ガラスメディア(以下、ガラスメディア)の製造事業および関連資産を、ハードディスクドライブ製造会社である Western Digital Corporation(以下、WD)に譲渡(以下、本譲渡)することで同意し、契約を締結いたしました。

ハードディスク市場は、ノートパソコンおよびデジタル家電向けを中心に今後も高い成長が見込まれております。当社は、本譲渡後は、ガラス材料技術と精密加工技術を活かし、現在世界シェアトップのハードディスク用ガラスサブストレート(以下、ガラスサブストレート)事業に集中し、さらに事業の競争力の強化と成長を図ってまいります。

記

1. 譲渡の理由

ハードディスク市場は、ノートパソコン及びデジタル家電向けを中心に今後も高い成長が見込まれております。また、ハードディスクの記憶容量については今後とも急速な増加が見込まれており、当社のガラスサブストレートおよびガラスメディアともハードディスク大容量化のための次世代技術の研究開発の強化と需要動向に応じた生産体制の整備が求められております。

当社は、こうした事業環境の変化に対応し、今後の事業拡大には強みを活かし、かつ効率的な事業運営を行うことが欠かせないと判断から、このたび、ガラスメディアに係る資産をWDに譲渡し、世界トップシェアのガラスサブストレート事業に集中し、お客様のご期待にお応えしながら、最先端の製品をいち早く市場に提供するとともに、拡大する需要に対応してタイムリーかつ効率的な生産を行うことにより、ガラスサブストレート事業の発展と持続的な競争力の強化を目指します。

2. 譲渡の内容

(1) 本譲渡の範囲

本譲渡の対象となるのは、HOMSが営むハードディスク用ガラスメディアの製造事業、および当社のガラスメディア研究開発資産であります。

(2) 譲渡資産および負債の内容 :

- ① 長坂事業所 (HOYA 株式会社) における研究開発に関する設備資産等
所在地 : 山梨県北杜市長坂町中丸 3280
- ② HOMS における製造事業、関連する設備および棚卸資産等
所在地 : 3 Tuas Link 2, Singapore

(参考) HOYA のガラスメディア事業の連結売上高 (平成 21 年 3 月期)
約 240 億円

3. 譲渡の相手先の概要

- (1) 商号 : Western Digital Corporation
- (2) 本店所在地 : 20511 Lake Forest Drive, Lake Forest, California
- (3) 代表者氏名 : John F. Coyne
- (4) 設立年月日 : 昭和 45 年 4 月 23 日
- (5) 事業内容 : ハードディスクドライブ製造
- (6) 資本金 : 200 万 US ドル (平成 22 年 1 月現在)

4. 事業譲渡の日程

- (1) 平成 22 年 4 月 28 日 : 譲渡契約締結日 (代表執行役決定日)
- (2) 平成 22 年 5 月 31 日 : 譲渡日 (予定)

5. 業績への影響

本譲渡による当社業績への影響につきましては、現時点では軽微と見込まれますが、今後状況により必要に応じてお知らせいたします。

以上